

鶴川の源流が流れる占冠村の豊かな自然が育む未来

「森里川海ふるさと絵本・鶴川絵本」 制作シンポジウムのお知らせ

～水をめぐる旅の絵本が流域の人たちを繋ぎ、豊かな森と海の恵みを後世へ伝えていく～



占冠村の未来を担う子どもたちのため、「森里川海プロジェクト」の考え方を切り口に幼児教育の現場で活用できるツールとして「森里川海ふるさと絵本・鶴川絵本」を制作します。絵本では、占冠村の魅力、自然の恵みや人とのかかわりを表現する予定です。絵本の制作に先立って、～占冠村の豊かな自然が育む未来～と題したシンポジウムを開催し、有識者の先生方にご意見をいただきます。シンポジウムにはどなたでも参加できます。



2022年10月23日(日) 9:30～12:30
※9時15分までにお越しください

参加料
無料

ところ トナムコミュニティセンター(トナム支所)多目的ホール

問合せ メールでお申し込みください
参加申込 tozan315@outlook.jp (担当 熊倉)

参加申込締切
10/15(土)まで

プログラム

第一部 テーマ～占冠村の豊かな自然が育む未来～

- 9:30 開会の挨拶
- 9:35 神志穂氏(北海道大学大学院環境科学院 学術研究員)「トナム地区の活動」
- 9:45 細谷誠氏(アウトドアガイド)／熊倉容子(地域おこし協力隊)「絵本制作について」
- 10:05 佐野葉子氏(東京福祉大学・大学院 保育児童学部)「子どもと動物、自然をつなぐ」
- 10:25 伊沢正名氏(写真家・糞土師)「森の循環・豊かな森が育むもの」
- 10:45 清水弘美氏(八王子学園なかよし幼稚園園長・創価大学教育学部非常勤講師)環境省森里川海プロジェクトアンバサダー「子どもと自然体験」

11時05分 <休憩>

第二部 テーマ「森里川海ふるさと絵本・鶴川絵本」を
占冠村の幼児教育に活かす取り組みにつなげるためには

- 11:15 パネルディスカッション
ファシリテーター：清水弘美氏
パネラー：伊沢正名氏／佐野葉子氏／
山中康裕氏(北海道大学大学院環境科学院 教授)

- 12:15 全体まとめ
- 12:30 閉会の挨拶

主催：「占冠村の豊かな自然が育む未来」推進委員会
協賛：森里川海ふるさと絵本・鶴川絵本制作実行委員会(代表：地域おこし協力隊 熊倉容子)
後援：環境省北海道環境パートナーシップオフィス

PHOTO: Takayuki Monma, Illustration: ETOBUNSHA

鶴川絵本制作はこのプロジェクトに賛同しています。

つなげよう。
支えよう。
森里川海

